

しらかば

夏休みと自律

富良野市立山部小学校長 桑原久美

1学期が今日で終わります。4月のPTA総会にて「人と関わる力」「正しく言葉を遣う力」「健康を保つ力」を今年度育てることをお伝えしました。児童及び保護者アンケートと教職員の自己評価で1学期の達成度をこれから検証していきます。後ほど集計結果と改善策についてお伝え致しますが、どのお子さんも間違いなく成長しています。先日の参観日での頑張りをご参考に、1学期の成長を見取り認めてあげていただきたくお願いします。

さて、7月22日からは夏休みが始まります。26日間の長い休みでぜひ身に付けてもらいたい力が「自律」です。夏休み中は自由です。学校のように必ず守る日課がありません。自分のしたいことをしたい時間にできます。では、ゲーム三昧の毎日でもよいでしょうか。夜更かしする毎日でもよいでしょうか。それを望むおうちの方はいらっしやらないでしょう。

そこで大事なのが「自律＝自分を律する」力です。学校では夏休みの計画を立てます。「一日の予定」「夏休みにできるようにになりたいこと」「毎日やること」を一覧表に書き入れ、宿題のワークと一緒に持ち帰ります。この計画通り生活できるかが、自律の力にかかってきます。

例えば、起床について考えてみましょう。学校で、朝起きる時刻を決めます。夏休みになりました。自然と起きられる人や、目覚まし時計で頑張る人もいるでしょう。家族に起こしてもらおう人もいるかもしれません。大事なのは、自分で決めたことを守ろうと努力することです。もし、決めた時刻を守れない日が3日続いたときは、どうしましょう。自分の責任だからと放っておきますか。決めたことが守れない時は、どうしたら決めた時刻に起きられるかを一緒に考えてあげてください。もう一度起きる時刻を考え直してもいいでしょう。「共に考える」ことで乗り越えられることがあります。子どもたちには、自分で決めたことができた、守れたという達成感を味わわせてあげてほしいのです。そのことが自己肯定感を高めることに繋がります。そのためには、日々の声掛けが重要です。「頑張っているね。」「今日もできたね。」など、認め励ます言葉をかけてあげてください。自分の頑張りを見てくれている人がいることが、子どもには何よりの励みになります。



今日持ち帰った夏休みの計画表を、もう一度お子さんと一緒に見てあげてください。立てた計画にはきっと根拠があります。どうしてそのような夏休みにしたいのか分かった上で、お子さんが頑張れるよう、手助けをお願いいたします。

怪我や事故がなく、充実した夏休みが過ごせることを祈念しています。そして、34名の全校児童が元気に8月17日に登校してくることを楽しみにしています。



学校閉庁日のお知らせ

先日文書を配布いたしましたが、8月11日（水）～13日（金）は学校閉庁日となります。また、8月10日（火）も学校閉庁日とし、この間職員不在となります。緊急時は下記連絡先へお願いいたします。

富良野市教育委員会学校教育課 TEL 39-2320

